

科目名	英語	英文表記		English	2013/1/31		
科目コード	3003						
教員名: 名嘉山リサ					作成		
対象学科/専攻コース		学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
全学科		3年	必	履修	2単位	演習	通年
科目目標	英文多読を更に継続することで自律的な学習態度を確立し、YL(読みやすさレベル)1.8程度の図書を読めるようにする。また、基礎的な英語構文を学習し、多読と併せてTOEIC Bridgeのリーディング部門に対応できる基礎的読解力を身につける。						
総合評価	前期・後期評価: 定期試験の平均55% + TOEIC Bridge IP テストリーディング部門20% + 読書語数及び内容10% + 図書紹介プレゼン5% + 読解小テスト10% 学年末評価は前期評価と後期評価の平均で行い、60%以上を合格とする。						
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法		目標割合	
	①	英文多読を更に継続することで自律的な学習態度を確立し、YL(読みやすさレベル)1.8程度の図書を読めるようにする。		⇒	達成度を小テストや後期期末試験で評価する。	35%	
	②	基礎的な英語構文を学習し、定着を図る。		⇒	理解度を前期中間、期末試験で評価する。	30%	
	③	授業内外において年間18万語以上(前期8万以上、後期10万以上)読めるようにする。		⇒	達成度を読書記録手帳の記録結果で評価する。	10%	
	④	TOEIC Bridgeのリーディング部門に対応できる基礎的読解力を身につける。		⇒	達成度を外部試験(TOEIC Bridge IP テスト リーディング部門)で評価する。	20%	
	⑤	ある程度筋道だった内容の事柄を、英語で表現できるようにする。		⇒	達成度をグループプレゼンテーションで評価する。	5%	
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	①技術者に必要な基礎知識を備え、実践力のある人材を育成する ②創造性を備え、自らの考え方を表現できる人材を育成する ③専門的基礎知識を理解し、自ら学ぶことのできる人材を育成する		
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合							
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習原簿・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック
評価項目		50	15	0	35	100	
基礎的理解	①②	25	10			35	
応用力(実践・専門・融合)	④				15	15	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)	⑤				5	5	
主体的・継続的学修意欲	①②③	25	5		15	45	
授業概要、方針、履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・易しい英米の多読図書(Graded Readersや児童書)を授業内外で継続して読む。 ・読む多読図書のレベルを徐々に上げていくようにする。 ・YL1.8までの図書を中心に、日本語に訳さず毎分100語以上の速さで、45分以上継続して読む。 ・基礎的な構文を学習することにより、その定着をはかる。 ・読書記録手帳は毎回必ず持参し、YL、総語数、シリーズ名、感想をきちんと記録すること。 ・授業中やむを得ず席をはずす場合は担当教員に申し出ること。 						
教科書・教材	<ul style="list-style-type: none"> ・「めざせ100万語! 読書記録手帳」(SSS英語学習法研究会) ・パターン・ビルダー 100 総合英語演習(美誠社) ・多読図書(図書館に一万二千冊ほど所蔵) 						

授 業 計 画

週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェッ ク
1	授業のイントロダクション 多読学習	2	・シラバスを用いて、本年度の授業の到達目標、授業の進め方、評価の仕方などの説明を行う。 ・多読学習および個別カウンセリング	多読	
2	構文 多読学習	2	・パターン・ビルダー (Lesson 1) ・多読学習および個別カウンセリング	多読 構文	
3	構文 多読学習	2	・パターン・ビルダー (Lesson 2) ・多読学習および個別カウンセリング	多読 構文	
4	構文 多読学習	2	・パターン・ビルダー (Lesson 3) ・多読学習および個別カウンセリング	多読 構文	
5	構文 多読学習	2	・パターン・ビルダー (Lesson 4) ・多読学習および個別カウンセリング	多読 構文	
6	構文 多読学習	2	・パターン・ビルダー (Lesson 5) ・多読学習および個別カウンセリング	多読 構文	
7	構文 多読学習	2	・パターン・ビルダー (Review) ・多読学習および個別カウンセリング	多読 構文	
8	中間試験	2	構文、読解		
9	構文 多読学習	2	・パターン・ビルダー (Lesson 6) ・多読学習および個別カウンセリング	多読 構文	
10	構文 多読学習	2	・パターン・ビルダー (Lesson 7) ・多読学習および個別カウンセリング	多読 構文	
11	構文 多読学習	2	・パターン・ビルダー (Lesson 8) ・多読学習および個別カウンセリング	多読 構文	
12	構文 多読学習	2	・パターン・ビルダー (Lesson 8) ・多読学習および個別カウンセリング	多読 構文	
13	構文 多読学習	2	・パターン・ビルダー (Lesson 9) ・多読学習および個別カウンセリング	多読 構文	
14	構文 多読学習	2	・パターン・ビルダー (Lesson 9) ・多読学習および個別カウンセリング	多読 構文	
15	構文 多読学習	2	・パターン・ビルダー (Review) ・多読学習および個別カウンセリング	多読 構文	
期末	期末試験	[1]	構文		
16	多読学習	2	・多読学習および個別カウンセリング	多読	
17	多読学習	2	・多読学習および個別カウンセリング	多読	
18	プレゼン 多読学習	2	・ プレゼン1 ・多読学習および個別カウンセリング	多読	
19	プレゼン 多読学習	2	・ プレゼン2 ・多読学習および個別カウンセリング	多読	
20	プレゼン 多読学習	2	・ プレゼン3 ・多読学習および個別カウンセリング	多読	
21	プレゼン 多読学習	2	・ プレゼン4 ・多読学習および個別カウンセリング	多読	
22	プレゼン 多読学習	2	・ プレゼン5 ・多読学習および個別カウンセリング	多読	
23	小テスト 多読学習	2	・ 小テスト(読解問題) ・多読学習および個別カウンセリング	多読	
24	プレゼン 多読学習	2	・ プレゼン6 ・多読学習および個別カウンセリング	多読	
25	プレゼン 多読学習	2	・ プレゼン7 ・多読学習および個別カウンセリング	多読	
26	プレゼン 多読学習	2	・ プレゼン8 ・多読学習および個別カウンセリング	多読	

27	プレゼン 多読学習	2	・プレゼン9 ・多読学習および個別カウンセリング	多読	
28	多読学習	2	・多読学習および個別カウンセリング	多読	
29	小テスト 多読学習	2	・小テスト(読解問題) ・多読学習および個別カウンセリング	多読	
30	多読学習	2	・多読学習および個別カウンセリング	多読	
期末	期末試験	[1]	読解		
学習時間合計		60	実時間	45	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①					
②					
③					
備考欄					